

# 蒼天

Volume 19  
2020.06.

京都芸術大学 (旧校名・京都造形芸術大学)  
京都芸術短期大学  
瓜生山同窓会会報  
編集・発行：瓜生山同窓会事務局  
〒606-8271  
京都市北区北白川瓜生山2-116  
E-mail: kudo@kudo.ac.jp

《KOMAINU GuardianBeasts》

制作年…2019年  
素材…ステンレススチール、FRP、他  
制作…ヤノハケンジ

京都芸術大学ウルトラファクトリー  
制作学生メンバー  
稲垣弥々、岩淵千乃、大野裕和、鈴木天音、  
鈴木せつか、住谷桃、辻紗弥香、藤田みのり、  
柳生梨音、吉本皇耶香

## 2020年度 ご挨拶

会長 冨家裕久

はじめに、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患された皆様、および関係者の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

瓜生山同窓会会長 冨家です。2019年末から始まった、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行による影響は今年度の7月に至ってもなお社会的影響が大きく、同窓会の活動にも支障をきたしています。経済活動の再開の流れは感じていますが、同窓会として今まで行ってきた事業については、より安全面を重視する判断をしまして本部役員及び支部役員の皆さまには事業の準備の段階からの期間をも活動中止とさせていただきます。大学の事業展開にも影響があり、ホームカミングデーの開催も今年度は見送ることになりました。

しかしながら、我々の創作活動は止めるわけにはいかないと考えます。今年度後半に事態の改善がみられた場合に即事業の再開が出来るように例年通りの予算を計上することにしました。総会にしましては残念ながら直接集まることを避け、今年度は例外的に書面による採決をいたします。なにごとでもご理解と協力のほどをお願いいたします。

この度の禍に負けず、我々同窓生の創作活動の更なる発展が叶うことを願っております。

収入の部	2019年度予算	2019年度決算	備考
会費収入	27,000,000	28,260,000	通学：815名分、通信：127名分
預金利息	20,000	16,212	定期預金及び普通預金利息
雑収入	0	0	
前年度繰越金	288,255,535	288,255,535	
収入合計	315,275,535	316,531,747	
支出の部	2019年度予算	2019年度決算	
総会費	2,500,000	400,888	総会時懇親会費
役員会・幹事会費	4,000,000	4,913,732	
会報発行費	1,700,000	1,446,952	蒼天：19,600部および会報同封物印刷費
会報郵送費	1,300,000	1,319,246	会報発送19,418部
事業費			
OB・OG展援助費	1,000,000	516,184	30件
教職員派遣費	200,000	0	
Web同窓会費	500,000	22,240	
支部活動支援費	2,000,000	2,965,780	支部活動開催の本部支援
支部活動費	3,000,000	2,865,507	北海道・美唄・東京・中部・広島・九州
分科会費	2,000,000	596,146	彫刻・立体、歴史遺産
準会員支援費	3,000,000	2,263,067	卒業記念品贈呈・朝食支援プロジェクト・卒展同窓会賞等在学生支援
特別事業費	4,000,000	4,000,660	ホームカミングデー
業務委託費	1,800,000	1,800,220	事務業務等の業務委託
事務用品費	100,000	291,679	
通信費	100,000	28,154	
予備費	300,000	0	
次年度繰越金	287,775,535	293,101,292	(内、定期預金額 ¥250,000,000)
支出合計	315,275,535	316,531,747	

2020年4月25日

瓜生山同窓会  
2019年度 会長 富家 裕久 殿

## 監 査 報 告 書

2020年4月25日に、預金・証憑等を監査した結果、2019年度瓜生山同窓会決算が事実に基づいて作成されていることを報告いたします。

監査 内藤 邦博  
監査 森 梨絵



# 2020年度 瓜生山同窓会 通常総会 議事一覽

採決期限.. 2020年7月27日(月)

- 第一号議案 2019年度 事業報告に関する件
- 第二号議案 2019年度 決算報告に関する件
- 第三号議案 2020年度 事業計画に関する件
- 第四号議案 2020年度 事業予算に関する件

ご質問は2020年7月20日(月)までに同封の専用の質問書から  
FAXまたはメールにてして頂きますようお願い致します。

表紙の作品について

## 比叡山延暦寺より今降り立つ守護獣たち

本作品は、現在の地球環境の悪化、人類の分断や対立、国際紛争などから世界を守るための守護獣として、彫刻家ヤノベケンジが京都芸術大学の学生10名と共に、比叡山延暦寺の『にない堂』に奉納展示するために制作した。  
 狛犬は、古代オリエントから中国や朝鮮半島を経て日本に伝播し、もともと仏や神を守る獅子として表されてきた。日本において、向かって右側に口を開けた獅子、左側に角があり口を閉じた狛犬が向い合せに置かれ、『阿吽』が対となった。平安時代、宮中の清涼殿に魔除けとして置かれたのがはじまりの一つとされる。  
 本作品は、平安神宮の大鳥居の前に設置する狛犬として構想され、鎮護国家の道場であり、『日本仏教の母山』と称される比叡山延暦寺に奉納展示された。今回、創造する喜びを見つめ、相次ぐ風水害、世界的な疫病の蔓延から人々を守る願いを込め、『藝術立国』を目指す本学前に改めて展示する。

収入の部	2019年度予算	2019年度決算	2020年度予算	備考
会費収入	27,000,000	28,260,000	27,000,000	通学：750名分、通信：150名分
預金利息	20,000	16,212	20,000	定期預金及び普通預金利息
雑収入	0	0	0	
前年度繰越金	288,255,535	288,255,535	293,101,292	
収入合計	315,275,535	316,531,747	320,121,292	
支出の部	2019年度予算	2019年度決算	2020年度予算	
総会費	2,500,000	400,888	1,400,000	総会結果通知発送20,000部
役員会・幹事会費	4,000,000	4,913,732	4,500,000	
会報発行費	1,700,000	1,446,952	1,700,000	蒼天：20,500部および会報同封物印刷費
会報郵送費	1,300,000	1,319,246	1,400,000	会報発送20,000部
事業費				
OB・OG展援助費	1,000,000	516,184	700,000	40件
教職員派遣費	200,000	0	200,000	
Web同窓会費	500,000	22,240	500,000	
支部活動支援費	2,000,000	2,965,780	2,500,000	支部活動開催の本部支援
支部活動費	3,000,000	2,865,507	3,000,000	北海道・美唄・東京・中部・兵庫・広島・九州
分科会費	2,000,000	596,146	2,000,000	彫刻・立体
準会員支援費	3,000,000	2,263,067	3,000,000	卒業記念品贈呈・朝食支援プロジェクト・卒展同窓会賞等在学生支援
特別事業費	4,000,000	4,000,660	1,000,000	感染症対策費用寄付
業務委託費	1,800,000	1,800,220	1,800,000	事務業務等の業務委託
事務用品費	100,000	291,679	100,000	
通信費	100,000	28,154	100,000	
予備費	300,000	0	300,000	
次年度繰越金	287,775,535	293,101,292	295,921,292	(内、定期預金額 ¥250,000,000)
支出合計	315,275,535	316,531,747	320,121,292	

蒼天に同封のお葉書にて、各議案に関して賛否をご返答頂きますようお願い致します。

返信期限.. **7月27日(月) 必着**

はがきは料金受取人払となっております。

何も記載なしで返信されたはがきは承認と読み返させて頂きます。

どうぞよろしくお願い致します。

## 2020年度 事業計画

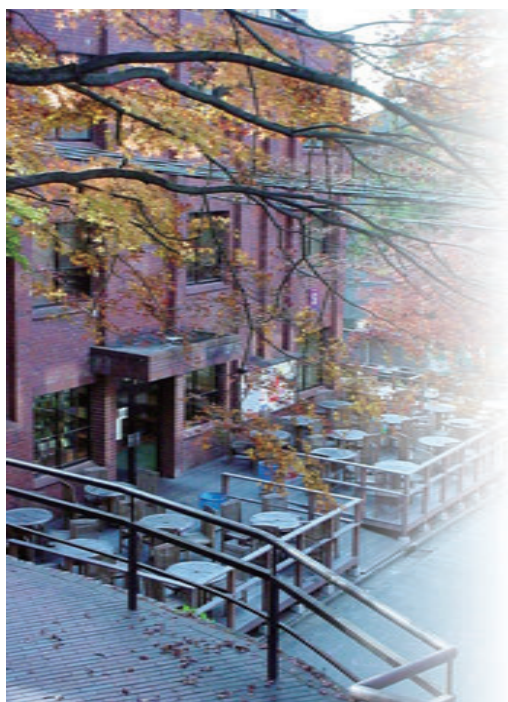
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行による影響で、7月末日まで本部及び支部の活動を中止しております。本来なら今年度の本部及び支部の事業計画の詳細が総会で諮られますが、現時点では承認を求めべき事業の大部分の詳細が決まっております。しかしながら、本部事業ではOB・OG展援助制度、学生支援の「朝食プロジェクト」等は例年通り執行し、社会状況次第では即時活動を再開し、例年開催して支部事業の活動予算は例年

規模で確保しておきたいと考えます。再開の際は、同窓会ホームページや各支部からの案内をお待ちいただきますよう、よろしく申し上げます。また今年度は学生にも多大な影響があり学内への入構にも制限がありました。制限解除後の安全確保の一環として学生支援特別予算として手指消毒液携行スプレーボトルの配布の用途で大学へ寄付金を予算計上しています。

第三号議案はこの方針をご承認頂きたくお願い申し上げます。



# 大学名称変更に関する 同窓会のスタンス



2020年4月より**京都造形芸術大学**は校名変更し「**京都芸術大学**」となりました。同窓生の皆さまもメディア等を通してご存じであるように、校名変更には沢山の意見が出ています。特に京都市立芸術大学との名称の類似に至っては裁判にまで発展し現在も裁判中であります。

瓜生山同窓会は名称変更に関してどのように考えているのか明確にしておきたいと思います。「瓜生山同窓会」の名称の始まりは、京都芸術短期大学の同窓会と京都造形芸術大学の同窓会が合併する際に産まれた名称です。我々同窓生はそれぞれの学校の卒業生であり、また共通の学校法人瓜生山学園の卒業生であることが会員資格とすることを前提としていますので、発足時から大学の名称を外した「瓜生山同窓会」として運営してきました。

今回の大学の名称が変更されること、また今後も変更が続くことがあったとしても、我々同窓会の活動の妨げになるものではないとし、粛々と校名変更に対応するという結論に至りました。しかしながら校名変更により卒業証明書等は京都芸術大学（旧京都造形芸術大学）との表記になりますが京都芸術短期大学の場合は校名変更ではありませんでしたので、今も卒業証明書等の名称は当時のままです。

混乱無きよう宜しくお願いします。

瓜生山同窓会 会長 冨家裕久

## 編集 後記

年号も令和に変わり新しい時代に入った矢先に、新型コロナウイルスが現れるとは誰が予測したでしょうか。瓜生山同窓会も自己防衛のため、この蒼天に関してもZOOMでの打ち合わせにしたりといろいろと新しい形で進めております。今回の蒼天は総会の資料にするというかなり変則なものとなっております。次号から元に戻せたらいいなと思っています。皆様もステイホームでこの局面を切り抜けて、どこかの事業でお会いできることを楽しみにしております。（小川）